

受講者の言葉

プール指定管理者 男性 30代

4日間の講習を終えて感じたことは、第1にスタッフとのコミュニケーションの取り方についてです。より良い環境を作る事により、様々なことがプラスになるんだと改めて感じました。今後の職場で生かせるようにしていきます。

第2に安全について、私自身の考え方に変化が持てたことが良かったと感じました。特に事故を起こさないための環境づくりはまだまだ勉強不足でした。何事にもきちんとした準備をすることにより、未然に防ぐことのできることや泳がなくても助ける方法はいくらでもあるということ、スタッフに伝え、命の大切さ、かかわることの重要性を伝えていかなければならないと強く思うようになりました。

会社役員 60代 男性

まずは、平日頃思っていた水難事故対策未然防止策について、命の大切さ、予測・予知の対策、水難事故は発生時の対処法で、仲間との連携プレーがいかに大事かを痛感させられました。

いかに迅速に対処すべきか、「一瞬の判断で命を守ってやる！」こんな素晴らしい管理のマインドはないと自覚しました。

これからも大いに活用し、世に貢献していく所存であります。ありがとうございました。

施設指定管理者 40代 男性

今回4日間の講習を通して、たくさんの事を学ぶことができました。今まで受けていた資格講習会とは違い、充実した内容でかつ実際の現場において活用し、生かしていかなければならない内容が多くありました。学科及び実技では安心・安全・快適を基に、今後の職場に反映し、自分をはじめ、スタッフの指導を行い、繋げていかなければと感じました。

施設管理者 管理職 50代 男性

総合的には、プール施設を使用する全ての人々（利用者・管理者・従事者他）に対して安全で安心できる施設だという認識を持てる運営について考えさせられました。

設置者・管理者・利用者 施設に関わる全ての人々の協力関係があれば、事故、怪我等がなくなることも心に残りました。

なにより、一番大切な‘人間の命‘にたずさわっているしごとであり、尊い仕事であると言われたことも心に残っております。

一人ではなく仲間の力が必要なことも実感しました。また、伝達方法、態度、コミュニケーション等のたくさんの知識を学び、今後の職場へ役立たせていきたいと思っています。